

行政視察報告書

令和元年10月8日

委員会名		議会広報広聴常任委員会
参加者	委員長	鈴木 和 宏
	副委員長	荒 井 信 一
	委 員	川久保 昌 彦 鈴木 敦 子 池 田 彩 乃 角 田 真 美 俵 鋼太郎 岩 田 泰 明
期 間		令和元年 7 月 2 9 日 (月) ～ 3 0 日 (火)
視察地、 調査項目 及び概要	宮城県 名取市	<p>1 議会ツイッターについて</p> <p>(1) 本市の現状と課題</p> <p>本市においてはホームページの他、メールマガジンによる議会情報の発信を行っているが、ツイッター等のSNSによる情報発信を行う議会が増えてきている現状から、現行の方法と比較し、有効性の検証が必要となっている。</p> <p>(2) 調査目的</p> <p>すでにツイッターの運用開始から3年が経過している先進市の事例を視察し、議会情報の発信手段として有効性があるか判断の参考とする。</p> <p>(3) 調査概要</p> <p>名取市では平成28年2月に議会広報特別委員会において、ツイッターの導入について検討を開始した。同年9月には「SNS導入に向けた小委員会」を設置し、12月に「名取市議会ツイッターガイドライン」を施行、ツイッターの運用を開始した。</p> <p>現在、定例会や委員会の会議に関する事項を中心に、前日の午後及び当日の朝に議会事務局の職員がツイッターの投稿を行い、その際は市議会ホームページのリンクを掲載し、詳細な情報への誘導を図っている。</p> <p>議会広報特別委員会としては、市議会の情報を伝えるための新しいツールとしてツイッターの有効性を認識しているが、フォロワー数は7月26日時点で39人であることから、市民への認知の向上を図るための工夫が必要であると認識している。</p> <p>2 議会だよりについて</p> <p>(1) 本市の現状と課題</p> <p>本市の議会だよりについては、平成31年2月号から紙面のリニューアルを行ったが、さらに市民が手に取りたくなるような紙面づくりに向けた課題の検証や協議が必要とされている。</p> <p>(2) 調査目的</p> <p>編集方針である、「市民に親しまれる」、「わかりやすい紙面づくり」を推進するために、近年紙面のリニューアルを行った他市の事例を参考にする。</p> <p>(3) 調査概要</p> <p>名取市では、議会だよりについて継続して調査・検討が行われ、リニューアルが重ねられてきたところであるが、直近では平成29年8月1日号よりリニューアルを実施した。</p> <p>変更内容は「まず手にとってもらおう」ことを目的とし、主なものとして記事のレイアウトを見直したほか、審議経過を質疑のみによらず、必要に応じて討論の概要や議案の説明等を含めて掲載している。また、表</p>

紙写真については市内で活動する個人や団体等を取り上げ、企画記事として最終ページに連載する「N-WATCH」のインタビューと併せて紹介する等とした。

3 議会懇談会について

(1) 本市の現状と課題

本市では平成25年以降、議会報告会を4回実施し、そのうち直近の平成29年2月には南足柄市との合併や中核市移行などをテーマとしたシンポジウムを開催した。市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、今後も開催を検討することから、他市の開催方法や実績を確認する必要があると考える。

(2) 調査目的

市民の声を直接聞く取組を10年にわたって継続的に開催している先進市を視察し、これまでの実績や市政に与える影響について調査することで、本市議会で議会報告会を実施する場合の開催基準、開催方法についての参考とする。

(3) 調査概要

名取市では平成21年度から議会改革の一環として、議会活動に関する説明責任を果たすとともに市民との意見交換を積極的に進めるため、議会懇談会を毎年一回以上開催することとしている。

例年11月上旬には全議員を3班に編成し、各公民館や集会所、仮設住宅団地集会所を会場に懇談会を実施している。懇談のテーマ及び開催場所、開催回数等は、議会懇談会実施委員会で毎年協議の上、決定している。

しかし近年は参加者数の伸び悩みや、参加者の固定化といった課題が生じているため、平成29年度から開催方法を大きく見直し、従来の一般市民を対象とした懇談会に加えて、市内の関係団体等を対象とするものも併せて開催している。

懇談会のテーマは、定例会の内容や市の重要施策等の共通のものに加え、一般市民との懇談会では地域の課題等について、関係団体との懇談会ではその団体等に係る個別の課題等についてとしている。

4 考察

議会ツイッターは、その即時性と拡散性から情報発信の有効な手段と考えられるが、名取市ではツイッターのフォロワー数が伸び悩んでいる現状が伺え、市民に浸透するまでに時間を要すると感じた。

そのため本市においてツイッターを導入する場合は、従来の情報発信の手段であるメールマガジンと併用、もしくは緩やかな移行が望ましいと考えられる。

議会だよりはリニューアルが市民に浸透し始め、読者が議会だよりについて以前より関心を持っている様子が伺える。

とくに表紙と最終ページに市内で活動する個人や団体を掲載することは、市民の議会だよりへの関心が高めることに大きく寄与しており、人物を表紙写真等に採用することの有効性を感じた。

しかし、掲載する団体の選択や、写真に写り込む人物全員の個人情報への配慮など、本市で実施する場合は、慎重な検討が必要であると思われる。

議会懇談会については、事前準備の苦勞が多く聞かれたが、市民との意見交換を重視している姿勢が伺えた。参加者の減少や固定化等の課題はあるものの、対象の拡大やテーマ選定の工夫等、平成21年度からの継続開催実績に基づく成果がみられ、本市において実施する場合も、建設的な議会報告会を行うために、参考にすべきものと感じた。

<p>視察地、 調査項目 及び概要</p>	<p>宮城県 利府町</p>	<p>1 議会だよりについて (1) 本市の現状と課題 前述のとおり、さらに市民が手に取りたくなるような紙面づくりを目指す中で、それに向けた課題の検証や協議が必要とされている。 (2) 調査目的 全国町村議会広報コンクール優良賞を受賞している等、高い評価を受けている先進都市の事例を研究し、本市議会だよりの編集方針である市民に親しまれる、わかりやすい紙面づくりを推進する。 (3) 調査概要 利府町では編集方針において審議の結果だけでなく、審議の経過と内容をわかりやすく市民に伝えることとしており、議会を傍聴していない住民に対しても、傍聴したのと同程度の情報を提供することを目指している。 そのため、まず手にとってもらふ工夫としてレイアウトは文章40%、見出しと写真40%、余白20%と余裕をもたせる紙面にし、見出しは行政用語を避け、住民にとってわかりやすい言葉づかいに気をつけている。 また、平成28年3月号からは企画記事として、「いきいき活動」と「住民の声」の連載を開始した。「いきいき活動」は町内で活動している団体・サークル等をインタビュー形式で紹介し、「住民の声」は町民に原稿の作成を依頼している。このような取組は住民に議会だよりに関心を持ってもらうのと同時に、取材を通じて議員と住民が接点を持つきっかけとなっている。</p> <p>2 議会報告会について (1) 本市の現状と課題 前述のとおり、議会報告会開催の可能性を考慮し、他市の開催方法や実績を確認する必要がある。 (2) 調査目的 議会報告会を平成25年度以降、継続的に開催している先進市を視察し、これまでの実績や市政に与える影響について調査することで、本市議会で開催する場合の開催基準、開催方法についての参考とする。 (3) 調査概要 利府町では利府町議会報告会実施要綱に基づき平成25年度から、年一回開催されており、議員を4グループに分け、3日間程度で町内の集会所等の10ヶ所で開催している。 参加者から寄せられた意見要望については取りまとめの上、議長から町長へ報告し、意見の内容によっては所管事務調査を行うこととしている。 また、毎年行政区長と議員が相互協力することを目的に、行政区長・議会合同研修会を行っているが、これを議会報告会の事前に行うことで、議会報告会をスムーズに進める雰囲気醸成につながっている。</p> <p>3 考察 りふ議会だよりは、写真を多用するのと同時に文字数を制限することで、余裕のある紙面を実現しており、非常に読みやすい印象を受ける。しかし結果としてページ数が20から34ページに及んでいるため、ページ数の制限がある本市でそのままのやり方を導入することは難しいと思われる。視覚に訴えるレイアウトは本市においても取り入れられる部分もあるため、今後の紙面づくりの参考となると考える。 また、先に視察した名取市と同様に、市内で活動する団体を紹介したり、市民から記事を寄稿してもらう等、企画記事にも力を入れることで読者の関心を引く構成になっていた。しかし名取市についての考察と同様に、掲載対象の選定や個人情報への配慮など、本市で実施する場合は</p>
-------------------------------	--------------------	---

	<p>慎重な検討が必要であると感じた。</p> <p>議会報告会については、地域の集会所等で議員が参加者に対し、報告及び意見交換を行うことを基本としながら、行政区長・議会合同研修会を議会報告会の事前に行うことで、行政区長と協力し、議会報告会をスムーズに進めるという工夫がなされており、本市で開催する場合にも、一つの方法として検討の余地があると考えられる。</p>
--	---